

職場におけるうつ病予防対策と 早期発見・早期介入支援方法



～メンタルヘルス・ファーストエイドの理解と活用～

日時

令和5年2月8日（水）
14:00～17:00（受付13:30～）

方法

Zoomミーティングによるオンライン研修
グループワークを行いますので、ビデオ
機能のついた端末で受講してください。

対象

産業保健スタッフ、人事労務担当者等企业での相談支援担当、
保健・医療・福祉関係者等、うつ予防に興味関心のある方

参加費
無料
定員50名
（要申込）

講師

九州大学大学院 医学研究院 精神病態医学
准教授 加藤 隆弘 氏

2000年に九州大学医学部を卒業後、九州大学精神科に入局し、2008年に精神薬理学研究で学位取得。2017年より九州大学病院精神科神経科・講師、2021年5月より同大学医学研究院精神病態医学分野の准教授となり、現職を務める。

精神科医として精神分析的な精神科臨床を行うかたわら、医療福祉従事者や住民へのメンタルヘルス・ファーストエイドの普及活動を通じて、自殺予防・啓蒙活動を展開している。

■主な臨床・研究テーマ：気分障害、ひきこもり、精神免疫学、精神分析・集団精神療法、自殺予防等

※メンタルヘルス・ファーストエイドとは

こころの応急処置のことで、メンタルヘルス(心の健康)に問題を抱える人に対して、専門家による支援の前に提供する支援のこと。

申込先
問合せ

広島産業保健総合支援センターH.P ⇒ 研修

広島産保 検索



申込み期限：令和5年1月25日（水）

申込はこちらから

(独) 労働者健康安全機構 広島産業保健総合支援センター
☎ 082-224-1361 ✉ info@hiroshimas.johas.go.jp
<https://www.hiroshimas.johas.go.jp>

